

かやのき

【学校教育目標】“知恵があり、心豊かで、たくましい宇佐っ子の育成”

【キャッチフレーズ】かしこく、やさしく、たくましい 日本一の宇佐っ子になる!

【文責】久保崎 正範

No. 13 <http://syou.oita-ed.jp/usa/usa>



相手や自分を大切にできる児童の育成を願って

本校は全校で、道徳や学級会活動、人権学習などを通して「自分のよさや友だちのよさを認め合う態度」「相手を思いやる言動をとることの大切さ」「決めつけたものの見方のおかしさ」などについて考えさせる学習をしています。

10月22日、4年生は『春子さんのおむすび』という教材で授業公開を行いました。子どもたちと先生が生き方について共に悩み、意見をぶつけ合いながら、本当に力のある学級・学校づくりに向かっている様子を見せてくれました。

5年生は、北部保健所とボランティアの方を招いて命の授業『みんな同じ大事な大事な命』を行いました。犬たちから学ぶことを、動物愛護の活動現場から沢山の写真を使って話してくれました。

6年生は、宇佐市人権擁護委員の方4名が、出前授業『ありったけの勇気』を行ってくれました。ビデオを見た後に感想を出し合い、自分はどうか…等を考えていきました。

人権意識の土台となる要素の1つが「自尊感情」です。学校では授業や体験活動を通して相手や自分を本当に大切にできる感性や、いじめや差別に気づき、仲間とともに解決しようとする態度の育成をめざしています。

ご家庭でも親子で話し合ったり、言動について振り返ってみたりしてください。



学校の花壇に咲いている小さな命



4年生の「授業公開」



5年生「命」の授業



6年生「出前授業」

よく見よう! 子どもたちの生活リズム

職員間では、「繊細な見取りと的確な支援ができるよう、まず先生自身が心に余裕を持ち、深呼吸して取り組もう」と、みんなで話していることです。

指導では、「これはしてもよいこと。それは他の人に迷惑をかけるので、してはいけな(い)ことを、はっきりと子どもたちに伝えていきます。」

本校では、授業中のしつけであるとか、学級のルールであるとか、係活動、座席替え等々、学級担任が意識して行っています。他の職員も、元気がない子や気になる子には話を聞くなど、教室に居場所ができるように配慮しています。

今のところ本校には見あたりませんが、子どもたちの生活リズム、潜む不登校への兆し、そしていじめの芽に対する油断はできません。

文科省から全国のいじめ・不登校調査結果が発表されました。

いじめ・不登校の芽を摘む!

宇佐小学校の文化行事

体育的行事である「大運動会」を成功裡に
終えた子どもたちは、次の文化的行事である「宇佐っ子発表会」
に向けて、準備や練習を進めています。

学習の成果と、仲間と力を合わせて豊に表現する子どもたちの成
長した姿を、ぜひご覧になってください。

尚、今年度もPTA総務部による「宇佐っ子フェア」や、同時開
催の整美部「バザー」等も予定しています。

保護者・地域の皆さん方のお越しを、心よりお待ちしております。

日時： 11月8日(土) 9:00～

・宇佐っ子発表会(体育館) 9:00～10:30

・バザー(南校舎) 10:40～12:00

・宇佐っ子フェア(体育館) 11:00～12:00

場所： 宇佐小学校体育館、南校舎 他



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生